

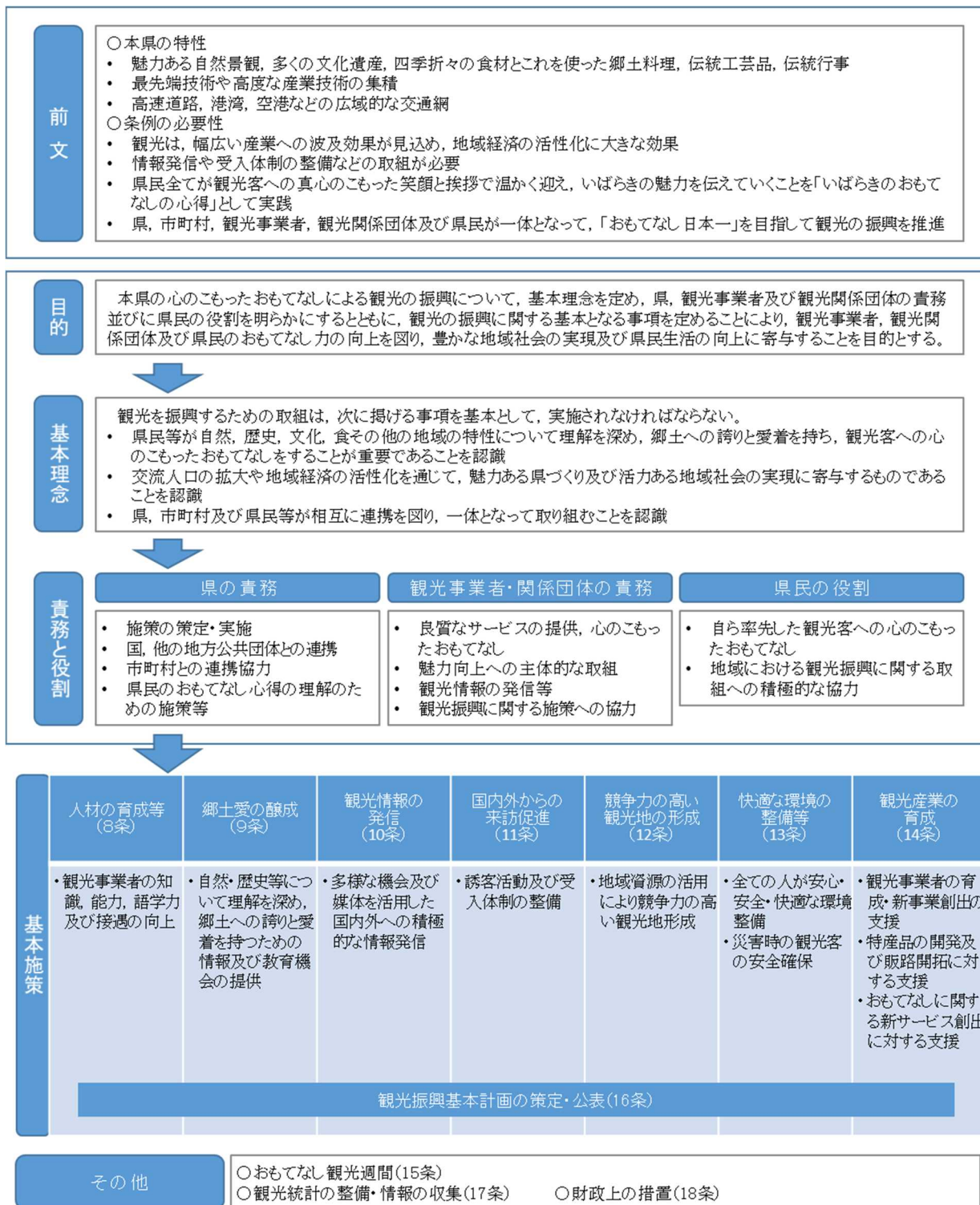
議員提案政策条例の規定による施策等の実施状況及び成果に関する報告書

1 条例の基本事項

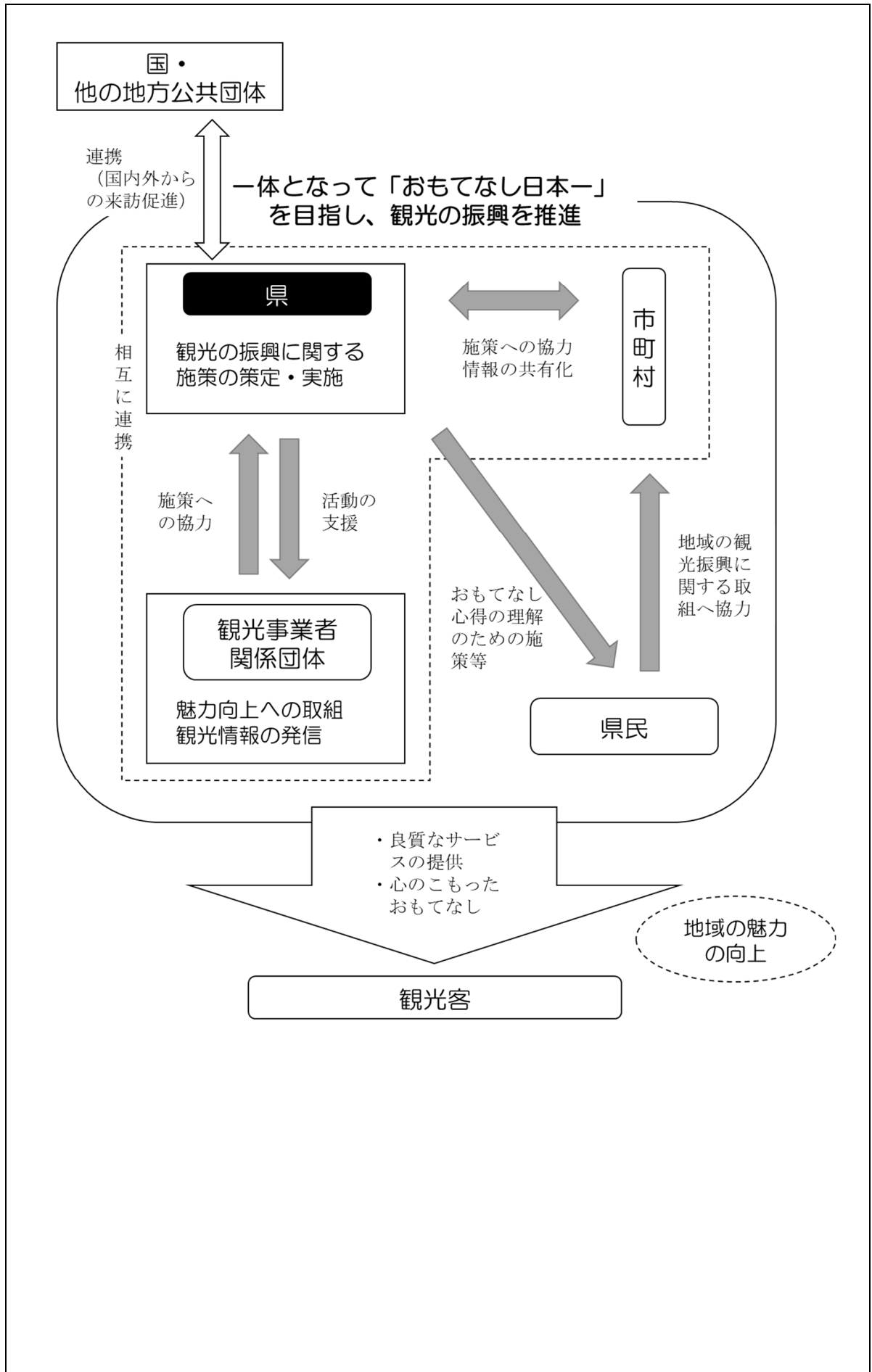
条例の名称	いばらき観光おもてなし推進条例		
担当課（室）	営業戦略部観光戦略課	公布日	平成26年11月19日
報告の根拠	第16条第4項 知事は、毎年度、基本計画に定められた観光の振興に関する施策の実施状況を議会に報告するとともに、公表しなければならない。		

2 条例の概要・施策体系図・推進体制等

(1) 条例の概要・施策体系図



(2) 推進体制



(3) 条例制定後の主な取組

1 基本計画、指針等の策定状況

茨城県観光振興基本計画（現行計画期間：2022年～2025年）

2 条例制定時に課題とされた事項に係る調査結果等

○ 茨城県観光振興基本計画（数値目標）の進捗状況

指標	2014年 (H26)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2025年 (R7) 目標値
観光消費額 (億円) ※1	2,261	2,292	2,958	集計中	4,000
外国人延べ宿泊 者数(人泊) ※2	94,070	24,880	55,400	183,460	260,000

※1 茨城県観光動態調査より ※2 観光庁「宿泊旅行統計調査」より

- ・2022年の観光消費額は2,958億円と、プレデスティネーションキャンペーンによる観光需要の増加、いば旅あんしん割等による宿泊需要の高まりや、消費単価の増加などにより、過去最高値となった。
- ・また、インバウンドについては、2022年10月の水際対策の大幅緩和を受け、本県においても海外からの旅行客が増えてきており、外国人延べ宿泊者も増加傾向にある。

3 その他

- ・毎年7月の第一週目を「おもてなし観光週間」として設定
- ・平成27年から、全県的なおもてなし気運の醸成と観光知識や接客スキルの向上を図るため、おもてなし講座を開催（通算86回(R6.4現在)）

【参考】観光動態調査結果、観光マイスターの認定（H27～）状況

(1) 観光地点等延べ入込客数 (万人)

H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
5,075	5,704	6,181	6,128	6,184	6,443	3,854	3,972	4,964

(2) 本県の観光に対して「満足している」と答えた観光客の割合 (%)

H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
78.9	83.9	87.1	81.7	79.3	81.2	80.2	76.7	80.3

※「非常に満足」「やや満足」と答えた方の合計。

(3) いばらき観光マイスター認定者数（通算） (人)

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
282	576	824	1,139	1,315	1,506	1,673	1,787	1,901

(4) いばらき観光マイスターS級認定者数（通算） (人)

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
47	108	181	268	321	371	411	443	470

		<p>【今後の取組】 今秋の茨城アフターDCに向け、これまでのキャンペーンで生み出されたコンテンツについて、定着化や収益力の強化に向けた更なる磨き上げを図りながら、国内外に訴求するプロモーションを展開していく。</p> <p>(観光戦略課)</p>	
<p>観光キャンペーン事業 【観光情報の発信】</p>	茨城県	<p>県・市町村・民間等で構成する協議会（いばらき観光キャンペーン推進協議会）において、本県の優れた観光資源のプロモーションや、誘客促進を図るための観光キャンペーン等を展開する。</p> <p>【前年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「観光いばらき」HP等を通じた情報発信等 ・首都圏等での観光キャンペーン実施 ・ツーリズムエキスポにおける旅行事業者に対する営業活動 ・地域支援事業 協賛実績数：56件 ・広域周遊促進事業（観光ツアー「いばらきよいこプラン」の実施） 9コース・9本催行 206名参加 <p>【今後の取組】 引き続き、市町村や観光事業者等と相互に連携し宣伝活動等を展開する。</p> <p>(観光誘客課・観光戦略課)</p>	29,330
<p>ビジット茨城ネクスト誘客促進事業 【国内外からの来訪促進】</p>	茨城県	<p>インバウンド需要のさらなる取り込みを図るため、台湾や韓国などを中心に、国・地域のニーズを踏まえた戦略的な誘客プロモーションを展開するとともに、ゴルフなど本県の強みを活かした誘客促進に取り組む。</p> <p>【前年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾等重点市場からの戦略的誘客 ・海外の旅行会社等へのツアー造成の働きかけ 旅行会社等への営業活動 (16か国・地域、約275社) <p>【今後の取組】 引き続き、重点市場等への戦略的な誘客プロモーションの実施や滞在・体験型観光の促進に取り組む。</p> <p>(観光誘客課)</p>	137,854

<p>茨城インバウンド推進体制整備事業 【国内外からの来訪促進】</p>	<p>茨城県</p>	<p>インバウンド需要のさらなる取り込みを図るため、現地での営業活動やSNS等を活用した情報発信など、国・地域のニーズを踏まえた戦略的な誘客プロモーションを実施する。</p> <p>【前年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS等を活用した情報発信（英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、タイ語、ベトナム語） ・ インフルエンサーの招請 21名 <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、情報発信や戦略的な誘客プロモーションに取り組む。</p> <p style="text-align: right;">（観光誘客課）</p>	<p>99,468</p>
<p>宿泊施設等立地促進事業費 【競争力の高い観光地の形成】</p>	<p>茨城県</p>	<p>新たな宿泊観光需要を県内に取り込むため、フラッグシップとなるようなホテル、観光施設等の立地に向け、立地を促進する補助制度を活用した誘致活動を推進する。</p> <p>【前年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホテルオペレータ、ディベロッパー等 78社に営業活動を実施。 ・ R5.9に常設型観光施設2件を新たに認定（令和6年度開業予定） <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、補助制度を活用して効果的な誘致活動を行っていく。</p> <p style="text-align: right;">（観光戦略課）</p>	<p>1,002,000</p>
<p>稼げる地域観光支援事業 【競争力の高い観光地の形成】</p>	<p>茨城県</p>	<p>インバウンドに訴求するコンテンツの造成、国内コンテンツの転換・高付加価値化等を支援し、県観光のフラッグシップとなるコンテンツの創出を図る。</p> <p>【前年度実績】</p> <p>公募により選定した事業に対し支援を実施（対象事業者等：観光協会、DMO、商工会、民間事業者等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境整備型 5件 ・ コンテンツ造成型 8件 <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、観光協会等によるコンテンツ造成、高付加価値化に向けた取組への支援等を行う。</p> <p style="text-align: right;">（観光戦略課）</p>	<p>130,000</p>

<p>フィルムコミッション推進事業 【競争力の高い観光地の形成】</p>	<p>茨城県</p>	<p>映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケーションの支援や映像制作会社等に対するロケ誘致活動を行う。</p> <p>また、誘致作品を通じ、映像関係事業者とも連携して、本県のイメージアップや観光周遊による交流の拡大を図るとともに、ロケ地など地域資源を活用したロケツーリズムの推進により魅力ある観光拠点づくりを促進する。</p> <p>【前年度実績】 (1) フィルムコミッションの運営 ・フィルムコミッションによる撮影支援、情報発信等 ・『ゴジラ-1.0』ロケ地巡りツアー等実施 (2) 海外映像作品誘致 海外映像制作会社に向けたロケ誘致プロモーションの実施（東京国際映画祭（TIFFCOM）、香港フィルマートへの出展）</p> <p>【今後の取組】 引き続きロケ支援の充実強化、国内外からのロケ誘致の拡大に取り組むとともに、ロケ情報発信やロケ地の活用を推進する。</p> <p>（観光誘客課・観光戦略課）</p>	<p>38, 033</p>
<p>観光消費拡大推進事業 【観光産業の育成】</p>	<p>茨城県</p>	<p>本県の強みであるアウトドアを活用した新たなコンテンツやビジネスの創出、飲食店や土産品などの食のPRにより、観光消費の拡大を図る。また、ワーケーションの推進による新たな旅行需要の拡大を図る。</p> <p>【前年度実績】 ・アウトドア事業者と異業種とのビジネスマッチング支援等 ・体験王国ツーリズム創出支援事業（採択された実証事業4件を支援） ・食のプロフェッショナルが選定した飲食店PR（常陸秋そば、あんこう鍋） ・新名物料理、土産品のブランドプロモーション ・首都圏企業への本県でのワーケーションに対する営業活動及びプラン提供</p> <p>【今後の取組】 引き続き、「アウトドア」「食」による</p>	<p>66, 550</p>

		観光誘客と観光消費の増加を図るほか、ワーケーションなど新たな旅行需要を捉え、稼げる観光地域づくりを推進する。 (観光誘客課・観光戦略課)	
--	--	---	--